

議会報告会を開催します

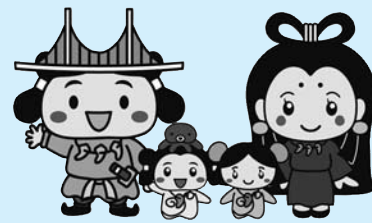
「開かれた議会」を目指し、市民の皆様と議員との自由な情報および意見交換ができるよう、「議会報告会」を開催します。

時間帯を3回に分けていますので、ご都合の良い時間帯にお越しください。皆様のご参加をお待ちしています。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開催中止となる場合があります。

日程	時間	会場	参加議員
11月13日(土)	9:00~11:00	淡路市役所 1号館3階 議場フロアー 委員会室	岨下、戸田、古山、 富永、鎌塚、太田
	14:00~16:00		松本、長瀬、村田、 田尾、土井、岨
	19:00~21:00		昀谷、岡田、多田、 石岡、西村、田中

感染拡大予防対策のため、参加される方はマスク着用の上、検温および参加者名簿への記名等をお願いします。



※この広報紙をお持ちください。

12月定例会予定

- 11月29日(月) … 開会
- 11月30日(火) … 質疑・委員会付託
- 12月8日(水) … 一般質問
- 12月9日(木) … 一般質問
- 12月10日(金) … 一般質問
- 12月15日(水) … 委員長報告・質疑・討論・表決・閉会

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、上記日程が大幅に変更となる場合があります。

市議会では、定例会中の本会議（ライブ・録画配信）および委員会（ライブ）の様子をインターネット放送で配信しています。



各事務所でも定例会中の本会議に加え、委員会の様子も視聴することができます。

また、スマートフォン、タブレットでも視聴が可能となりました。ご視聴の際には通信料がかかります。

淡路市議会HP

右記のQRコードをスマホ等で読み取れば「淡路市議会」のホームページがご覧いただけます。



第94回定例会 議決結果一覧

議長（松本英志）は表決に加わらない。しかし、賛否同数時のみ表明し、議案の可否を決定する。議長が欠席の場合、副議長が代理となる。（賛成『○』、反対『●』、退席『△』、欠席『欠』）

議案名	議長	岡田	戸田	村田	古山	多田	石岡	岨下	富永	西村	田尾	鎌塚	太田	土井	田中	岨	昀谷
議案50号 過疎地域持続的発展計画の策定	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案48号 浦県民サンビーチ駐車場廃止に係る改正条例	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案55号 令和3年度一般会計補正予算（第4号）	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定1号 令和2年度一般会計決算	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定2号 令和2年度国保会計決算	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定3号 令和2年度後期高齢者医療会計決算	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定4号 令和2年度介護保険会計決算	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定9号 令和2年度下水道会計決算	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

全会一致で可決されたもの

※表記は、正式議案名ではありません。お問い合わせは、議会事務局(☎64-2502)までお願いします。

【総務文教常任委員会所管】

- 議案45号 固定資産税の過疎減免条例の制定
- 議案46号 過疎地域自立促進基金条例の改正
- 議案51号 県市町交通災害共済組合の解散
- 議案52号 県市町交通災害共済組合の解散に伴う財産処分
- 議案53号 県市町交通災害共済組合の解散に伴う規約変更

【産業厚生常任委員会所管】

- 議案47号 国保出産育児一時金に係る改正条例
- 議案49号 福祉基金条例の廃止
- 議案54号 指定管理者の指定(ジビエ処理加工施設)

【補正予算審査特別委員会】

- 議案56号 令和3年度国保会計補正予算(第1号)
- 議案57号 令和3年度後期高齢者医療会計補正予算(第1号)
- 議案58号 令和3年度介護保険会計補正予算(第1号)
- 議案59号 令和3年度産地直売所会計補正予算(第1号)
- 議案60号 令和3年度住宅用地造成会計補正予算(第1号)

【決算審査特別委員会】

- 認定5号 令和2年度産地直売所会計決算
- 認定6号 令和2年度温泉会計決算
- 認定7号 令和2年度津名港ターミナル会計決算
- 認定8号 令和2年度住宅用地造成会計決算

討論

認定1号 令和2年度一般会計決算

反対 鎌塚 聡

国から臨時交付金が入り、新型コロナ対策で予定した基金を使わずに済んだ面がある。この基金を、県対象とならないPCR検査への補助、エッセンシャルワーカーの処遇改善や学生支援等の独自策充実に使えた。一万人キャンペーン事業は利用に偏りが出ており検証が必要だ。他にも予算時に指摘したマイナンバー関係の執行等賛同できない。

賛成 石岡 義恒

新型コロナ感染症対策が着実に実施され、市民福祉サービスの維持充実が図られている。厳しい財政状況下でも、子育て世帯や高齢者世帯への支援、地域産業への経営継続支援等に至る様々な施策を進めた。実質公債費比率は、14.5%から14.9%となっているが、将来負担比率は16.6ポイント改善し、次年度に向けた財源確保に対する効果がうかがえ、市民に対し責任が持てる決算と評価する。

討論

議案55号 令和3年度一般会計補正予算（第4号）

反対 田中 孝始

市当局は第三セクター会社2社に指定管理料6,360万円を増額。資金投入を「やむを得ない」と判断したが、要は市民が納得する内容なのか。税金で年1億円弱の支援となる。問われているのは、運営の哲学でないか。市として、このコロナ禍で教育や医療・介護・子育て・障がい福祉等「人が生きていく、暮らしていく」ために必要な支援を考えるべき。

反対 岡田 教夫

市内飲食店応援事業は、県の「Go To Eat ひょうごキャンペーン」と連動したものである。新型コロナ感染症の収束が見込めない中、感染を広げかねないものであり、人流抑制の方針とはあい反するものだ。飲食店の利用や地域経済活性化といえるのか疑問で、一般財源から3,852万円支出することに、反対する。